



# なばり

2016年(平成28年) 2月14日発行

主な内容

- ③……紙おむつ給付対象者変更のお知らせ
- ⑤……市有地販売のお知らせ
- ⑦……施設のご利用ガイド
- ⑧……3月の相談、平成28年度短期雇用の臨時職員登録者募集

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp ㊚http://www.city.nabari.lg.jp



## 伝える

### 郷土の昔話を伝える

#### 赤目まちづくり委員会

地域の昔話を地元の人にも知らせ、平成25年に発刊した50ページほどの冊子「赤目のむかし話」とその続編の中から、2作品を選び紙芝居を作りました。

赤目町文六が舞台の「風呂に入るお地蔵さん」、赤目町一ノ井の「弥三郎と一匹のオオカミ」の2作品です。絵は赤目公民館職員の吉藤早百合さんと同公民館の絵画サークルに通う齋藤至康さんの2人が描き、また紙芝居を動かす舞台もまちづくり委員会の姫野会長が手作りするなど、温かみあふれるものとなりました。

昨年10月には、地区の高齢者たちを前に、その紙芝居を初めて披露しました。今後は、作品も増やしていきたいながら、地域の保育所や幼稚園、小学校などでも活用していきたいです。

## 平成27年度ゆめづくり協働事業

# ゆめをカタチに

市内にある15の地域づくり組織では、地域の将来像をまとめた地域ビジョンを実現するために地域と市が協働で取り組む、ゆめづくり協働事業を実施しています。

今号では、各地域づくり組織が実施した平成27年度のゆめづくり協働事業の一部をご紹介します。

☎ 地域政策室 ☎ 63・2186

### ●●● 桔梗が丘自治連合協議会



**桔梗が丘お助けセンター**  
開設時間 毎週金曜日 午前9時～  
正午 ※ファクス可  
場所 桔梗が丘5・12・10  
☎ FAX 66・3100

「電球が切れたけど交換ができない」「庭木の剪定や草刈りができない」など、高齢世帯の日常生活のちょっとした困りごとなどを住民同士で支援し合う「桔梗が丘お助けセンター」を、桔梗が丘南公民館に昨年4月に開設。桔梗が丘に住む高齢世帯などを対象として、有償で支援を行っています。開設してから昨年未だ96件の依頼がありました。

こうした日常生活支援に、今後は外出支援や配食サービスなども加えながら、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう取り組んでいきます。

## 支える

### 地域を支える。お助けセンター

### ●●● 川西・梅が丘地域づくり委員会



**NAURAA (ナウラ)**  
開館時間 午前10時～午後5時  
(毎月第3水曜日、年末年始休館)  
場所 梅が丘北2・272  
☎ 64・3255

昨年4月、梅が丘にコミュニティプラザがオープン。愛称は「ナウラ」です。フィンランド語で「笑う」という意味です。

中央集会所が老朽化していたため建て替えました。これまでの集会所のイメージを払拭し、子育て世代からお年寄りまでが利用しやすいように、キッズスペースやフェカウンターなどを設置しました。子どもやママたちに利用いただいています。

「ナウラ」が老若男女が集い、みんなが笑って過ごせる憩いの場となるよう活用していきます。

## 集う

### 笑顔あふれる憩いの場に